

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、9月の米利上げ説が後退したことでドル売り優勢の展開。世界的にドル買いポジションの巻き戻しが優勢となったことで、引けにかけて終始ドル安レアル高で推移し、3.45台後半で取引を終えた。FOMC議事録では、「政策を引き締める状況には依然達していないが、その状況は近づきつつある」との見解が示されたものの、「更なるドルの上昇及びエネルギー価格の下落が、インフレ率に引き続き下落圧力をかける」と指摘。FOMCにおいて低インフレの長期化が協議されていたことが伝わったことで、利上げ開始が差し迫っているとの予測に基づくポジションの手仕舞いが先行した。中国人民元の切り下げを契機に、世界経済の成長を巡る懸念が高まったこともFOMC参加者の利上げ見通しに変化を与えたと推測される。

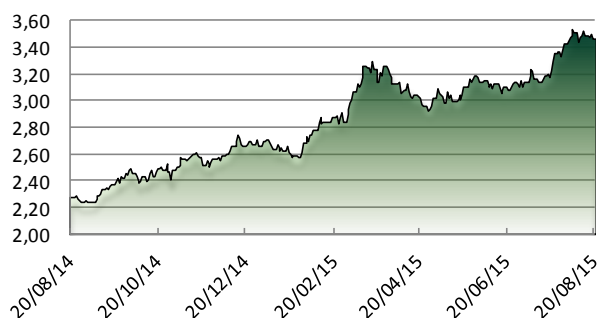
ルセフ大統領は昨日、「商品市況の低迷が当分の間、世界経済の重荷になる」と警告。「中国経済の調整に伴う商品価格の下落プロセスは、長期に亘り世界経済の負担になる」と述べた他、ブラジル経済の先行きについても「大変な経済的困難に直面しており、今後1年程度の景気後退を見込む」と指摘した。昨日公表されたブラジル7月失業率は前月の6.9%から急上昇し、7.5%を記録している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	8月19日	8月20日	前日比	7月20日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,4924	3,4587	-0,0337	3,1960	+0,2627
	対円	JPY	35,45	35,66	+0,21	38,85	-3,19
	対ユーロ	BRL	3,8833	3,8904	+0,0071	3,4615	+0,4289
円	対ドル	JPY	123,80	123,40	-0,4000	124,27	-0,8700
	対ユーロ	JPY	137,66	138,72	+1,06	134,52	+4,20
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	46.588	46.649	+61	51.600	-4.951
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	314,1	320,2	+6,1	271,4	+48,8
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	13,74	13,81	+0,07	12,46	+1,35
DI Future Oct16 (金利先物)		%	14,03	13,96	-0,07	13,58	+0,38
3 Months US Dollar Libor		%	0,333	0,329	-0,004	0,295	+0,034
CRB Index (国際商品指数)		Index	193,8	194,7	+0,9	211,8	-17,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

